



国際日本学  
GLOBAL PROGRAM  
for Japanese Studies



CHIBA UNIVERSITY

263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学学務部国際企画課

<https://global-education.chiba-u.jp/>

Copyright (C) 2025 Chiba University. All Rights Reserved.



# 国際日本学 *Global Program for Japanese Studies*

## Question

### 国際日本学とは？

グローバル社会で活躍するための素養を身につけることを目的とした全学副専攻プログラムです。普遍教育科目および専門教育科目を横断して構成されています。主専攻である学部・大学院での専門性をもちながら国際日本学の指定科目を所定の修了要件に基づいて履修することで、日本文化や異文化への理解を深め、将来、グローバル人材として活躍するために必要となる知識や技能、経験をバランスよく身につけることができます。

## Becoming global professionals

### 国際日本学を履修すれば、こんな能力を身につけられる！

#### 主体性

「国際日本学」のセミナー型・プロジェクト型科目は、アクティブラーニング科目\*で構成されており、自ら考えて学ぶ姿勢を身につけることができます。英語や日英二言語で学べる科目もあります。  
\*アクティブラーニング科目とは、教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学習者の能動的な学習への参加を取り入れた教授・学習法の総称

#### 異文化に対する理解

「国際日本学」には、日本文化や異文化について学ぶ科目があり、日本や世界に関する知識・理解を深め、視野を広げられます。また、国際的な社会体験や海外留学に参加することで、価値観の違いに触れることができます。

#### 語学力 & コミュニケーション能力

ネイティブの講師によるスピーキング中心の授業で語学力を伸ばせます。ビギナーズ向けの短期留学から、長期留学など多様な留学プログラムで、異文化への適応力やコミュニケーション能力を高めます。

## Suggestion

### 国際日本学はこんな人におすすめ

- 将来はグローバルな企業で働きたい！
- 英語によるコミュニケーション能力を伸ばしたい！
- 英語による授業や日英二言語の授業で学びたい！
- グローバルな環境でインターンシップ体験をしたい！
- 在学中に複数回の留学を経験したい！
- 将来は英語を使う仕事に携わりたい！
- 自分の主専攻以外の分野も学びたい！
- 就職活動でアピールできる能力を身につけたい！

## 国際日本学 3つの区分

国際日本学には指定科目が設定されていますが、指定科目はその特徴に応じて3つの区分に分類されています。3つの区分は、1 国際日本科目、2 英語、3 留学で、それぞれの区分はさらに2つの科目群に分かれています。

### 1 国際日本科目

異文化を理解し日本文化を再認識する。

[科目群]

- ①講義型
- ②セミナー型・プロジェクト型

### 2 英語

英語によるコミュニケーション能力を高める。

[科目群]

- ①英語科目
- ②専門/展開英語

### 3 留学

身につけた知識や能力を海外で実践する。

[科目群]

- ①短期留学
- ②長期留学

## 修了等要件について



国際日本学の修了要件単位数は30単位で、下表に基づいて所定の修了要件を満たした場合、卒業・修了時に国際日本学を修了したことを証明する**修了証書・オープンバッジ**が取得できます。

※国際日本学の修了要件は入学年度によって異なります。適用される要件は、入学年度に発行された冊子・手引き「国際日本学」で確認してください。

国際日本科目	講義型	④ ~ 20 単位
	セミナー型・プロジェクト型	
英語	英語科目	⑥ ~ 10 単位
	専門/展開英語	② ~ 8 単位
留学	短期留学	④ ~ 8 単位
	長期留学	
修了要件単位数		30 単位

● …各区分で必要となる最低単位数

## Check Up!

### 国際日本学には、こんなオプションもあります

#### ▶ 国際日本学 (グローバル・マイナー) 英語で 30 単位



国際日本学の修了要件を満たし、さらに「国際日本科目」区分を英語による科目のみで履修した場合<sup>※1</sup>に国際日本学 (グローバル・マイナー) を修了したことを証明する**修了証書・オープンバッジ**を取得できます。

※1 国際日本学 (グローバル・マイナー) における「英語による科目」の定義や指定科目は、手引き「国際日本学 2025」でご確認ください

#### ▶ 履修証明の取得 18 単位



国際日本学の指定科目を、所定の履修要件<sup>※2</sup>に基づき18単位修得した場合に、国際日本学の履修証明として**オープンバッジ**を取得できます。これは、指定科目を一定以上履修したことを証明するものです。

※2 履修証明取得要件は、手引き「国際日本学 2025」でご確認ください

#### ▶ バンチプログラム 8 単位



国際日本学に指定されている普遍教育科目を8単位以上履修した場合<sup>※3</sup>に、国際日本学の基礎的な科目のまとまりを履修した証明として、バンチプログラム修了を証明する**オープンバッジ**を取得できます。(学部生が対象です。)

※3 国際日本学におけるバンチプログラム修了要件については、手引き「国際日本学 2025」でご確認ください。

**バンチプログラムとは？** イシューについて小さなまとまり(6~10単位)で学修できるよう、体系的に授業科目を組み合わせたものです。

## オープンバッジについて

オープンバッジとは、修得した知識やスキルを証明するデジタル証明書です。

メールの署名や履歴書、SNS等へバッジを添付・掲載することにより、自分のスキルや強みを客観的にアピールすることが可能です。国際日本学の履修証明・バンチプログラムのオープンバッジは、どの学年でも取得することができます。

計画的に履修し、オープンバッジを取得して**就職活動や留学準備**として役立てましょう！！

オープンバッジ詳細  
<https://minor-bunch.gs.chiba-u.jp/openbadge>

## 履修方法について

国際日本学の修了などを希望する場合は、まず千葉大学 Moodle から「国際日本学」のコースに登録しましょう。本学の学生であれば、どの学年からでも履修可能です。

- 千葉大学 Moodle (<https://moodle.gs.chiba-u.jp/moodle/>) にログイン
- メニュータブの「すべてのコース」をクリック
- 各種コースのうち「全学副専攻プログラム」>「国際日本学」をクリック
- 画面下の「私を登録する」をクリック (登録キーは入力不要)⇒登録完了

# 国際日本学のおすすめ科目

## 世界や日本のことをもっと知ろう

### 【科目区分：講義型】

- ▶ 留学学、世界の中の日本・日本の中の世界、国際社会へのパスポート  
グローバル時代を生きるためのスキルを学ぶ **1単位 / 1ターム** など

世界の中で日本はどのような存在なのか、環境・紛争などグローバルに広がる諸問題をどのように考えるのか、異なる文化や考えを持つ他者とどのように協力していくのかなど、国際化する社会で生きていくために基礎となる考え方を学びます。これらの科目の履修を通して、留学に必要な基本的情報を収集し、体系的に理解することができます。

### 【科目区分：セミナー型・プロジェクト型】

- ▶ ジャパニーズスタディーズ (JS) **1~2単位** など

「日本」を事例として扱いながら、それを通して「世界」を学び、また「世界」の事例を通して「日本」を学ぶという特色のある授業です。言語、文化、歴史、社会、環境、デザインなどの幅広いテーマの授業を通して、「日本」がどのように世界で表象されているのか、そして人々がどう「日本」を解釈しているのか、関連する課題やトピックについてクリティカルに考えます。



日本のポップカルチャー (JS)  
秋葉原でのフィールドワークの様子

## 国内外で国際的な社会体験を積もう

### 【科目区分：セミナー型・プロジェクト型】

- ▶ グローバルインターンシップ **2単位**

グローバルに進展する経済の動向や、実社会で求められる能力や知識を認識し、自らのキャリアについて考えを深めます。海外プログラムには、派遣先企業で2週間程度のPBL型<sup>※1</sup>インターンシップを実施するプログラムなどがあります。

※1 Project Based Learning の略語で、課題の発見・解決に挑戦する実践的な学習形態です。

- ・派遣先の例  
アセアン地域、香港 (イオン・グループ関連会社でのPBL型インターンシップ) 等



マレーシアにて他大学の研修生と集合写真

## ビギナーズ向けのプログラムで海外を体験しよう

### 【科目区分：セミナー型・プロジェクト型】

- ▶ グローバル・フィールド・ワーク (BOOT) **2単位**

「海外留学したいけど英語が苦手」、「海外に行ったことがないので不安」というような、海外ビギナーズ向けのプログラムです。アジアのトップ大学を派遣先として、コミュニケーションベースの英語学習及び現地文化の学習・体験を行います。

- ・派遣先の例  
マヒドン大学 (タイ)、弘益大学 (韓国)、国立政治大学 (台湾)



景福宮 (韓国) にて集合写真

## 海外協定校との協働学習プログラムで学ぼう

### 【科目区分：セミナー型・プロジェクト型】

- ▶ グローバル・スタディ・プログラム (GSP) **2単位**

英語による2週間程度のワークショップ形式の協働学習プログラムです。千葉大学が会場の場合は海外の学生が来日し、海外の協定大学が会場の場合は千葉大学生がそれぞれの国に派遣され、協定校の学生と協働で学びます。特定のテーマに関する講義、フィールドリサーチ、グループディスカッション、プレゼンテーションを行い、課題についての改善や提案を行います。

- ・相手校の例  
ドレスデン応用科学大学 (ドイツ)、シンシナティ大学 (アメリカ)



GSP2024 "Disaster Preparedness in Japan  
- Problems and Solutions"

## 英語でのコミュニケーション能力を高めよう

### 【科目区分：専門 / 展開英語】

- ▶ Study Abroad Preparation,  
Business English Communication **1単位 / 1ターム**

英語によるコミュニケーション能力を高め、英語を使う自信を身につけることができる授業です。英語のネイティブスピーカーが講師となり、ペアワークやグループワークを中心とした、受講者主体の授業を行います。



Business English Communication

### 「セミナー型・プロジェクト型」の海外プログラムについて

国際日本学の「セミナー型・プロジェクト型」の区分に設置されている科目のうち、海外における実習を伴う科目については、国際日本学の修了認定および履修証明取得の際に「留学」区分として申請することができます。P.4~5で紹介しているプログラムの中では、グローバルインターンシップ、グローバル・フィールド・ワーク (BOOT)、グローバル・スタディ・プログラム (GSP) がこれに該当します。

### 国際日本学履修者の声 (現在履修中)

文学部人文学科在学中  
Y.Yさん  
私が特に役に立つと感じたのは「異文化交流演習 (JS)」です。日本人学生と留学生がそれぞれ半分ずつで構成されており、日本と留学生の国の文化を共有する授業です。異なる文化を理解し合うことで新たな視点で物事を考えられるようになり、色々な国の人と仲良くなれることが魅力だと感じました。日本語と英語を使えるので英語を伸ばしたいと思っている私にとって、とても安心する授業でした。また、国際日本学の授業は言語の習得だけでなく、どのようにして世界と向き合っていくべきかを考える機会になりました。グローバルな思考力は間違いなくこれからの生活において役に立ちます。1年生のうちから少しずつ国際日本学の授業を履修して国際交流の楽しさを知っていただけると嬉しいです。そして留学の時にこれらの授業で得た経験を活かせることが出来れば、より充実した留学になると思います。

### 国際日本学修了者の声 (2023年度修了)

法政経学部法政経学科卒業  
M.Tさん  
留学やセミナー型・プロジェクト型の科目では英語で話すことが必要だったので、英語科目で英語によるコミュニケーションの練習をしたことは、それらの科目で学びを深めたり単位を習得したりすることにも役立ちました。また、最も思い出に残っている科目は、グローバルボランティアです。国内のムスリムコミュニティを対象とするプログラムに参加しましたが、元々私は日本の身近な場所でムスリムのコミュニティが存在することさえ知らなかったため、その存在を知り、実際に触れ合っただけで相互理解を深められたことは、とてもいい経験になったと思っています。また、プログラム内では学生主体でイベントを企画し実行しましたが、初めての経験でした。間接的な学びだけでなく直接体験による学びを得ることで、国際社会への解像度が高まり、視野が広がったと感じています。将来グローバルに活躍することを今から考えている人はもちろん、そうでない人にとっても、グローバル化していく現代世界を生きる上での学びや発見を得て成長するチャンスだと思います。

# 履修モデル

国際日本学には、各自の興味・関心に応じて、様々な履修方法がありますが、以下に履修モデルを3つ例示しますので参考にしてください。また、過去に修了した先輩方の履修例は、グローバル・エデュケーション web サイト『履修の流れ』(https://global-education.chiba-u.jp/course/step/) のSTEP02でご覧ください。

※過去の履修モデルは、グローバル・エデュケーション web サイトで冊子・手引き「国際日本学」を確認してください。

## MODEL1 ターム授業中心型 国際日本科目で十分に知識を獲得し、留学で実践する

- ▶ 十分な知識を蓄えた上で留学する履修モデルです。講義やアクティブラーニングを中心とした国際日本科目をターム期間中に多く履修し、ステップアップの第一段階としてバンチプログラム修了をめざします。国際日本科目で日本や異文化について十分な知識を蓄え、留学をより効果的に実現します。

区分		要件単位	1年	2年	3年	4年	合計
国際日本科目	講義型	4~20	バンチプログラム対象、普通教育科目履修		8単位		18
	セミナー型・プロジェクト型		JS、GSPを履修		10単位	国際日本科目で十分な知識を獲得	
英語	英語科目	6~10	6単位				6
	専門/展開英語	2~8		2単位			2
留学		4~8			海外語学研修(4単位)	春季	4

## MODEL2 ターム授業中心型 英語コミュニケーション能力を強化しながら学ぶ

- ▶ 普通教育科目や専門教育科目の英語を1年生から毎ターム履修し、要件単位のうち約半分の単位を英語区分で満たします。これにより、英語によるディスカッションやプレゼンテーションに自信をつけ、英語で自分の意見を伝える力を強化します。

区分		要件単位	1年	2年	3年	4年	合計
国際日本科目	講義型	4~20	8単位				12
	セミナー型・プロジェクト型		4単位				
英語	英語科目	6~10	6単位				6
	専門/展開英語	2~8	8単位				8
留学		4~8	海外語学研修(4単位)	春季			4

## MODEL3 長期休暇活用型 海外プログラムを中心に学ぶ

- ▶ 長期休暇中に、海外で実施される様々なプログラムに参加する履修モデルです。グローバル・スタディ・プログラム(GSP)やグローバルインターンシップ(GI)などのセミナー型・プロジェクト型区分の海外プログラムに多く参加し、英語によるディスカッション能力や課題解決能力を身につけます。

区分		要件単位	1年	2年	3年	4年	合計
国際日本科目	講義型	4~20	10単位				14
	セミナー型・プロジェクト型		4単位				
英語	英語科目	6~10	6単位				6
	専門/展開英語	2~8		2単位			2
留学		4~8	海外語学研修(4単位)	春季	夏季 GSP(2単位)	夏季 GI(2単位)	8

# 国際日本学に関する FAQ

**Q1** 国際日本学の履修開始方法を教えてください。履修開始には特別な申し込みなどが必要ですか？

**A1** 国際日本学の修了などを希望する場合は、事前に「千葉大学 Moodle」から登録が必要です。登録方法は本リーフレット P.3 をお読みください。国際日本学の指定科目の履修には、科目ごとに通常の履修登録が必要です。

**Q2** どのように履修計画を立てたらいいか、具体的なことがわかりません。

**A2** 国際日本学は3つの科目区分から構成されており、それぞれ修得すべき単位数が設定されていますが、科目区分ごとの修得単位数は自由に選択でき、自分に合った形で修了をめざすことができます。まずは、自分の興味・関心に応じて履修したい科目をリストアップしてみましょう。学部の履修要件に応じて時間割を作成したら、必修科目の入っていない時間に積極的に国際日本学の指定科目を履修してください。国際企画課では、国際日本学の履修方法に関する相談を受け付けていますので、お気軽にお越しください。

**Q3** 国際日本学の修得単位をうまく管理する方法はありますか？

**A3** 国際日本学の履修単位数を記録する「国際日本学学習記録記入シート」をご活用ください。グローバル・エデュケーション web サイト上 (HOME>国際日本学>履修の流れ) よりダウンロード可能です。

**Q4** 所属している学部等の卒業要件に入らない単位であっても、国際日本学の単位として認められますか？

**A4** はい。国際日本学の指定科目について修得した単位であれば、卒業要件とは別に国際日本学の単位として認められます。

**Q5** 国際日本学の修了をめざしたいのですが、30単位の修得が難しい場合、途中から履修証明の取得に変更することはできますか？

**A5** 可能です。国際日本学を修了する場合も履修証明を取得する場合も、指定科目は同じです。なお、いずれの場合も Moodle での登録が必要となります。

**Q6** 国際日本学の修了認定や履修証明取得は、すでにバンチプログラム国際日本学を修了した学生でなければ、申請できない仕組みですか？

**A6** いいえ。国際日本学指定科目の修得単位数は自由に選択でき、自分にあった形で修了などをめざすことができます。バンチプログラムを修了していなくても、所定の要件を満たしている場合、全学副専攻プログラムとしての国際日本学修了認定や履修証明取得の申請が可能です。

**Q7** 国際日本学の修了認定等申請時期はいつですか？

**A7** 修了認定等申請期間は、12月初旬～12月下旬までの約1か月の間です(前期は7月初旬～7月下旬)。グローバル・エデュケーション web サイト等により詳細を周知しますので、各自ご確認ください。

**Q8** 国際日本学または国際日本学(グローバル・マイナー)の修了や履修証明・バンチプログラム修了を証明するオープンバッジなどは、卒業・修了時にしか申請/取得することができませんか？

**A8** 申請を希望する要件の種類によって異なります。国際日本学または国際日本学(グローバル・マイナー)修了を証明するオープンバッジは卒業・修了時に申請/取得ができます。履修証明取得・バンチプログラムのオープンバッジはどの学年でも申請/取得が可能です。ただし、バンチプログラム修了申請対象者は、学部生です。いずれの場合も、審議のため申請からオープンバッジ発行まで数か月かかります。

## 冊子・手引き「国際日本学」

国際日本学では、指定科目一覧や、各授業の詳細情報を掲載した冊子・手引きを作成しています。グローバル・エデュケーション web サイトに掲載しておりますので、ぜひご覧ください！  
https://global-education.chiba-u.jp/download/

お問い合わせ  
千葉大学学務部国際企画課(総合学生支援センター2階)  
TEL 043-290-3782  
E-mail: global-program@chiba-u.jp  
https://global-education.chiba-u.jp/



冊子・手引き「国際日本学」はこちら



グローバル・エデュケーション web サイト